

笹川スポーツ財団 > チャレンジデー > チャレンジデーとは

ツイート いいね! 0

まちづくりを支援 チャレンジデーとは



～スポーツで元気なまちづくり～

チャレンジデーは、年齢・性別を問わず、日常的なスポーツの習慣化や住民の健康増進、地域の活性化に向けたきっかけづくりを目的とした住民総参加型のスポーツイベントです。

毎年5月の最終水曜日に開催され、人口規模がほぼ同じ自治体間で、午前0時から午後9時までの間に、15分以上継続して運動やスポーツを行った住民の数*（参加率%）を競います。敗れた場合は、対戦相手の自治体の旗を庁舎のメインホールに1週間掲揚し、相手の健闘を称えます。1983年にカナダで始まり、日本では1993年から笹川スポーツ財団がコーディネーターを務めて開催しています。チャレンジデーの開催を通じて、実施自治体の皆様と連携・協力関係を築き、スポーツの推進に関する施策やプログラムづくりなどをサポートさせていただきたいと考えています。

*規定時間内にチャレンジデーを実施する当該自治体区域内にいる全ての人が参加可能（住民以外にその地域で働く人、通学・通園する人、観光客なども参加対象となる）

チャレンジデー2018

チャレンジデー2017 対戦結果

チャレンジデーについて



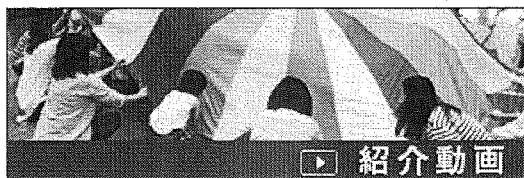
▶ 基本ルール



▶ スケジュール



▶ チャレンジデーガイド



▶ 紹介動画



[トップ](#) > [教養・イベント](#) > [スポーツ・レクリエーション](#) > [チャレンジデー2017](#)

[ツイート](#)

更新日:2017年5月31日

チャレンジデー2017

最終結果

3度目のチャレンジデー参加で、残念ながら昨年に続いての連勝とはなりませんでしたが、市民の皆様をはじめ多くの方のご協力とご参加をいただきましたことに、心から感謝申し上げます。

宇部市

参加人数...76,605人

参加率...45.6%

秦野市

参加人数...79,108人

参加率...47.5%



開催日

- 平成29年5月31日(水曜日)0時~21時

宇部市が対戦する“まち”は？

宇部市が対戦するのは、神奈川県秦野(はだの)市です。秦野市は、神奈川県央の西部に位置し東西約13.6キロメートル、南北は約12.8キロメートル、面積は103.76平方キロメートルで、県内19市中5番目の広さを持つ都市であり、南方には洪沢丘陵が東西に走り、県内で唯一の典型的な盆地であります。人口は166,453人でチャレンジデーには、今回が初参加です。

- [秦野市ホームページ\(外部サイトヘリンク\)](#)